

2023年 尾張陸上競技協会主催競技会の参加に係る連絡事項

2023年3月版 尾張陸上競技協会

1 競技会の記録の取り扱いについて

- ・競技会は、日本陸上競技連盟公認競技会として実施するが、ワールドアスレティックス（WA）のワールドランキングコンペティション（WR k対象競技会）としては実施しない。そのため、競技会で出された記録は国内の公認記録として認められるが、WAワールドランキングや国際大会（オリンピック・世界選手権など）の参加資格など、WA記録集計の対象とはならない。

2 競技場への入場および観戦について

- ・大会7日前から検温し体調の変化の有無を確認しておくこと。当日の自宅での検温が37.5℃以上の者は、入場（参加）を認めない。
- ・競技場への入退場は随時可能。
- ・競技場内では競技役員の指示に従い、身体的距離を確保する。
- ・観戦については正面スタンドおよび芝生スタンドのみ可とする。
- ・競技者本人および保護者等の了解のない撮影を禁止する。撮影をしている者に対して、競技役員が声がけ及び撮影内容の確認を求めることがある。不適切な撮影については関係諸機関への通報等、厳正に対処する。

3 団体受付について

- ・各団体の最初の出場種目の招集開始時間までに団体受付をおこなう。受付場所は本部前に設置する。

4 各団体控え場所について

- ・各団体の控え場所は、芝生スタンドのみ使用可とする。競技場正面スタンドおよび芝生スタンド以外のスペースは使用禁止とする。また、競技場外の場所（いちい信金スポーツセンター敷地内の木陰など）についても使用禁止とする。

5 招集について

- ・すべての種目において、競技時間表記載の招集時間に招集所（100mスタート地点付近の3・4番倉庫）にて招集を受ける。
- ・400mまでの距離種目（スタートからフィニッシュまですべてセパレートレーンで行われるトラック種目）については、腰ナンバー標識は使用しない。それ以外のトラック種目については該当の腰ナンバー標識を招集時に受け取る。
- ・5000mと5000m競歩については、腰ナンバー標識とともに胸用（5000m・5000m競歩）と背中用（5000m競歩のみ）のビブスも受け取る。
- ・リレーについては4人揃って招集を受ける。リレーオーダー用紙は招集完了1時間前までに招集所に提出する（用紙は招集所に準備する）。提出完了時間に変更があるときは各競技会の競技注意事項にて連絡する。
- ・招集完了後は、トラック競技はスタート時間10分前、フィールド競技は招集完了時間をめどにスタート地点または競技場所に集合する（競技役員の指示で最終コールを受ける）。
- ・腰ナンバー標識および胸・背ビブスを使用する種目に出場した競技者は、フィニッシュ後直ちに、腰ナンバー標識および胸・背ビブスを係員に返却する。
- ・招集完了時刻に遅れた競技者は欠場するものとして処理する。なお、他の出場種目の競技時間の関係で招集時間に招集を受けることが難しい場合は、事前に招集所に申し出る。

6 その他

- ・記録の発表は上位競技者のみ放送にておこなう。記録の掲示はおこなわないが、尾張陸上競技協会の記録発表用Twitter（「尾張陸協記録速報」@owarikiroku）に期間限定で掲載する。なお、後日、リザルトを愛知陸上競技協会HPに掲載する。
- ・発熱者が発生したときは、迎えが来るまで競技者控室にて待機させる。
- ・ゴミは必ず各自で持ち帰り、自宅で処分する。
- ・その他、競技役員の指示があった場合はその指示に従う。